

タウントーク

あなたの街で

市長と語るう！

今月は、7月17日に北海道東海大学で開催された南区のタウントークの様をお伝えします。今回は地域の方と、大学の先生や学生などを交え、意見交換を行いました。

10月のタウントークは厚別区で開催します。

タウントークに関するお問い合わせは、区役所（16ページ）の総務企画課か市民の声を聞く課☎211-2042へ。内容は、市長のホームページ <http://www.city.sapporo.jp/city/mayor/>からもご覧いただけます。



南区タウントーク 「地域と大学が協力し合って行うまちづくり」

日本で初めてラベンダーが本格栽培され、発祥の地としても知られる南沢。会場となった北海道東海大学の正門近くにもラベンダー畑が広がっていました。当日は、ラベンダーコンサートや、ラベンダーについての講義が行われた後、タウントークを開催。和やかな雰囲気の中、西村弘行教授を司会に迎え、「地域と大学との関わり方について」というテーマで進められました。



南沢地区町内会連合会会長 及川さん

南沢では、南沢神社や大学、バス通りなどにラベンダーの植栽を行っています。今後は、写真展や香料の抽出など、よりラベンダーを生かした取り組みを行いたいと考えています。各種団体が協力し合い、南沢に住んで良かったと思われるようなまちづくりに励んでいます。

藻岩地区町内会連合会会長 高瀬さん

学生や留学生が地域の夏祭りへ参加したり、大学内の掲示板を地域に開放したりして、地域と大学の交流が盛んに行われています。これからも、まちづくりにいろいろなアイデアをいただき、学生も含めた積極的な参画を期待しています。

芸術の森地区町内会連合会会長 高橋さん

市立高専のご協力を得て、地区の文化マップを発行しています。人物編、景観編に続き、今年度は、住民の素晴らしい活動を取り上げた地域活動編を作成中です。今後も市立高専や大学と協力し、夢や希望のあるものを作っていきたいと思います。

◆市長から

まちづくりに大学が参加しているということは、地域の皆さんは大変な知恵袋を得ているということですから、ぜひ協力し合ってほしいですね。そうして、地域の皆さんと一緒に何かすることの楽しさを知った学生たちが全国に広がっていくというのは、とてもすてきなことだと思います。

